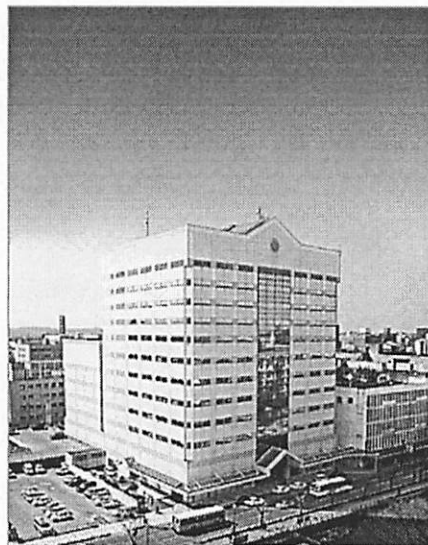


平成 26 年 度

事業概要

(平成 25 年度取扱い実績)



秋田県生活センター

目 次

I 生活センターの概要

1 設置目的	1
2 所在等	1
3 組織	2
4 沿革	2

II 平成26年度事業概要

1 消費者啓発	4
2 消費生活相談	5
3 交通事故相談	5

III 平成25年度実績

1 消費者啓発	6
2 消費生活相談	
(1) 消費生活相談件数等	
① 県・市町村相談窓口別相談件数及び推移	10
② 月別・相談窓口別相談件数	11
③ 相談方法別相談件数	11
④ 性別・年齢別相談件数	11
⑤ 職業別相談件数	11
⑥ 市町村別相談受付件数	12
(2) 相談内容	
① 相談件数が多い商品・サービス20位	13
② 年代別の相談件数が多い商品・サービス	15
③ 特殊販売に関する相談	16
④ 危害・危険に関する相談	19
(3) 処理結果	19
3 多重債務相談	20
4 食品表示及び景品表示に関する相談	21
5 食品の放射性物質検査	22

IV 平成25年度交通事故相談の実績

1 年度別相談件数推移	23
2 相談者と当事者の関係	23
3 事故の種類別相談件数	23
4 相談内容	24
5 職業別相談件数	24
6 市町村別相談件数	25

I 生活センターの概要

1 設置目的

県民の消費生活に関する情報の提供、知識の普及、苦情の処理並びに交通事故に関する相談等を行い、県民生活の安定向上に役立てる。

2 所在等

【秋田県生活センター】

所在地：秋田市中通二丁目3番8号(アトリオン7階)	018(836)7806
消費生活相談専用電話番号	018(835)0999
交通事故相談専用電話番号	018(836)7804

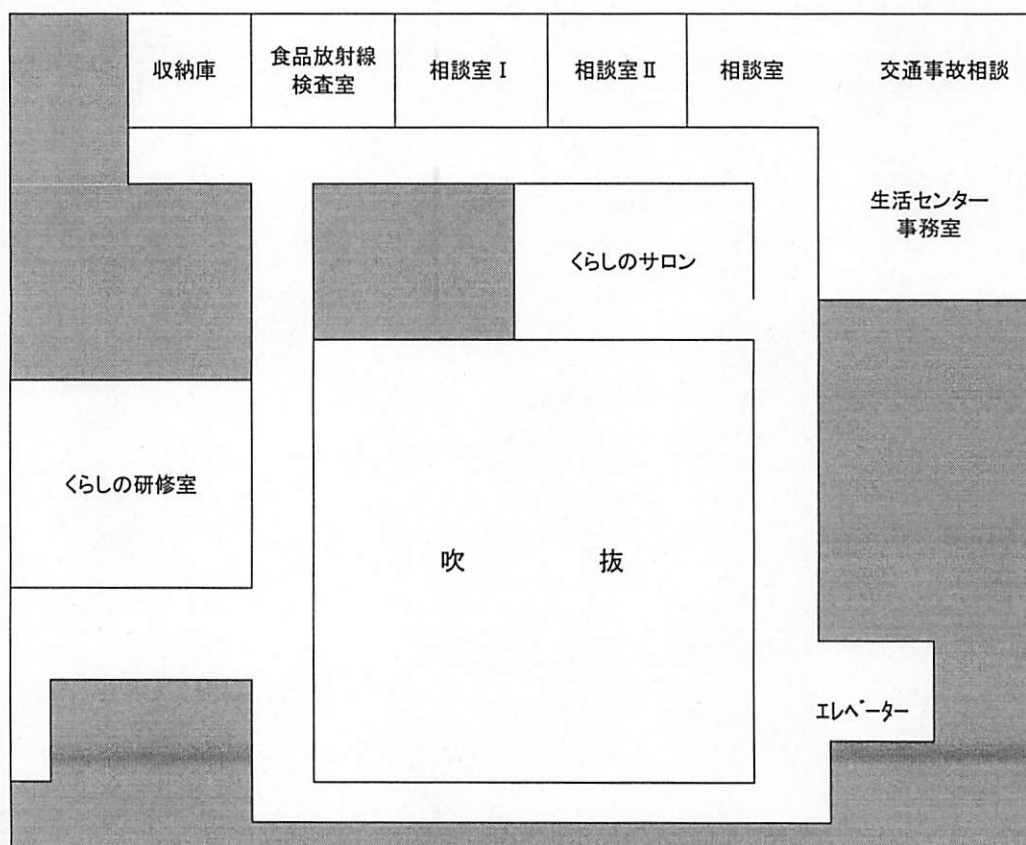
【秋田県生活センター 北部消費生活相談室】

所在地：大館市字中町5(旧正札竹村ビル1階)	0186(45)1041
消費生活相談専用電話番号	0186(45)1040

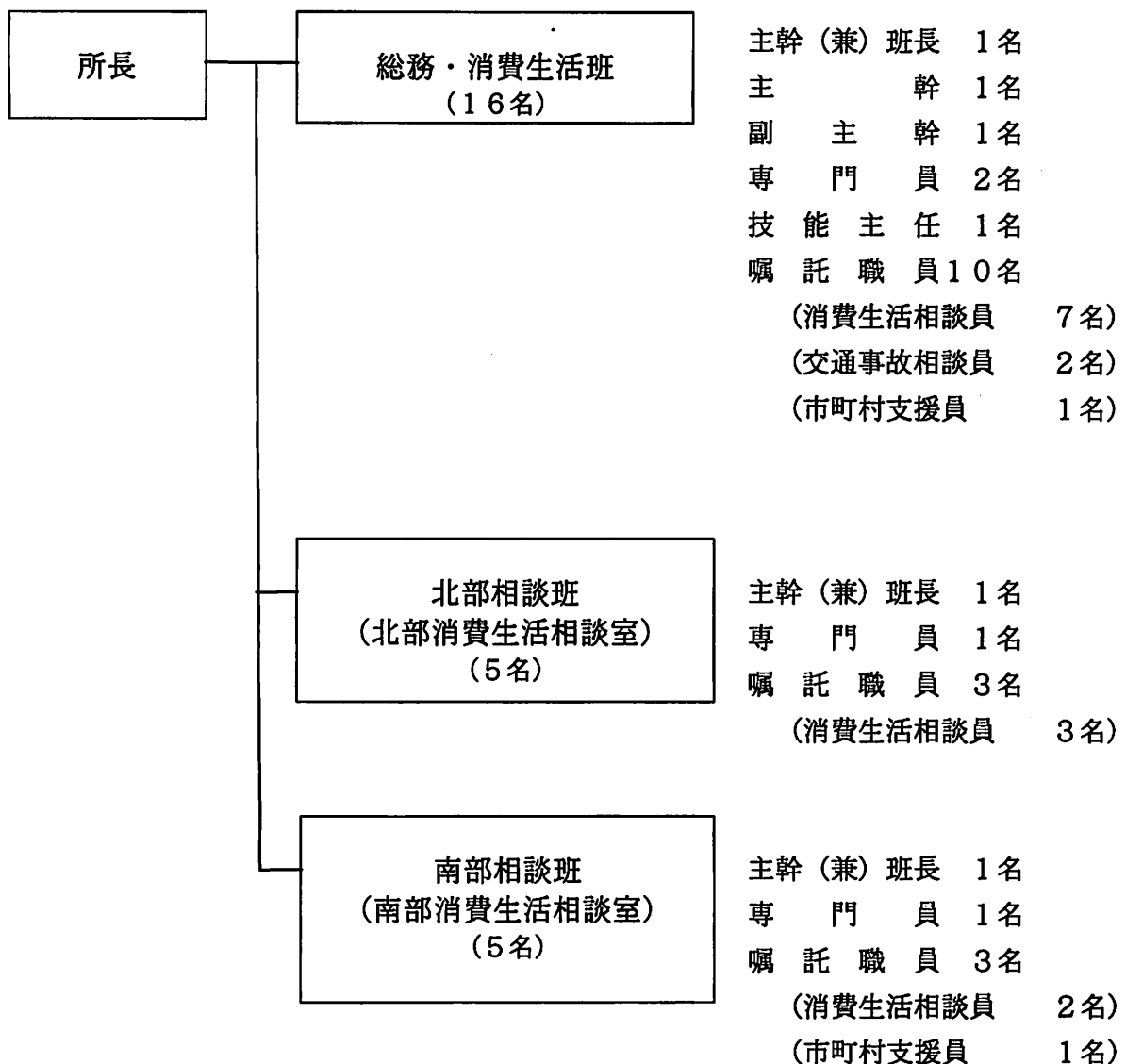
【秋田県生活センター 南部消費生活相談室】

所在地：横手市旭川1-3-41(平鹿地域振興局1階)	0182(45)6103
消費生活相談専用電話番号	0182(45)6104

配置図(秋田市 アトリオン7階)



3 組 織 (H26.7.1 現在) (27名)



4 沿 革

昭和42年	7月1日	秋田県交通事故相談所を設立(青少年交通対策室)
昭和43年	9月2日	秋田県消費生活相談所を設立(企画開発部総合調整課)
昭和46年	10月5日	企画開発部企画室へ移管
昭和48年	4月1日	秋田県生活センターに名称変更(民生部県民生活課) 交通事故相談所を生活センター内に移転
昭和49年	4月1日	企画調整部消費生活課へ移管
昭和56年	4月1日	生活環境部県民生活課へ移管
平成元年	11月1日	秋田県総合生活文化会館生活センターに改組 アトリオンへ移転
平成18年	4月1日	秋田県生活センターに改組
平成21年	4月1日	交通事故相談所を廃止し、生活センターへ統合

平成23年	4月1日	地域振興局の消費生活相談窓口を生活センターに一本化し、北部消費生活相談室（大館市）・南部消費生活相談室（横手市）を開設
		食品表示・景品表示等の業務開始
平成24年	4月	食品の放射性物質検査を開始
平成24年	7月	北部・南部消費生活相談室で食品の放射性物質検査を開始

Ⅱ 平成26年度事業概要

1 消費者啓発

(1) 消費生活講座の開催

安全で心豊かな「暮らし」に必要な知識や情報を身に付け、消費生活を取り巻く環境の変化に的確に対応できる「主体性ある消費者」の育成・支援を目的とし、一般消費者等を対象に消費生活講座を実施する。

講座名	対象	会場	講師	内容
消費生活出前講座 食品表示出前講座	一般消費者 企業・団体 等	県内全域	生活センター 職員	各地域に出向き消費者問題、食品表示を中心に出前講座を実施
学校における消費者教育支援講座	生徒 教職員 等	学校等	生活センター 職員	児童・生徒等に対し、消費者被害の未然防止等を図るため、消費者教育の支援講座を実施
「くらしの達人」 養成講座 ・中央講座 ・地域講座	一般消費者	くらしの研修室 等	外部講師 等	「主体性ある消費者」を育成するため、身近な消費者問題をテーマに専門の講師による講座を実施 ・中央講座：秋田市で実施 ・地域講座：北部・南部消費生活相談室で実施
消費者問題講演会	一般消費者	各地域	外部講師 生活センター 職員	各地域の女性団体、福祉団体等と連携し、県内各地で消費者問題等に関する講演会を実施
食品安全セミナー	一般消費者	各地域	外部講師	食品事故や放射性物質の汚染など消費者が食に関して必要な知識を学ぶためセミナーを実施

(2) 消費生活情報の提供

商品・サービスに関する知識の普及と消費者被害の未然防止のため、消費生活に必要な情報を広く提供する。

項 目	内 容
啓発資料等による情報提供	・ 講座及び啓発用テキスト並びに消費生活にかかわるリーフレット等の作成 ・ 消費者教育、啓発に役立てるため「くらしのサロン」に配置している図書、ビデオ、パネル等の貸し出し
マスメディア等による情報提供	新聞、テレビ、ラジオ、インターネットを利用した情報の提供 ・ 新聞へ消費生活に関するトピックスを掲載 魁新報「くらしのサブリ」 読売新聞「おらほ」 ・ 県ウェブサイト ・ 緊急情報提供は随時

2 消費生活相談

(1) 消費生活相談

消費生活に関する苦情や問い合わせ等の相談に応じ、的確な助言及び情報提供を行うとともに、生活センターが事業者等と交渉を行う「あっせん」により問題解決を図る。

なお、多重債務問題等については、日曜相談（弁護士相談）等を活用しながら、的確に対応する。

(2) 消費生活相談に係る商品テスト

苦情相談の対象となった商品のうち、危害を生じさせ又はその恐れがあるものでテストの必要性を認めた場合は、県の試験研究機関や国民生活センター等にテストを依頼し相談に対応する。

(3) 消費者被害対策

事業者等が消費者に対して不当な取引方法を用いていると認められる場合は、その事業者等に対して法や条例に基づき指導を行う。

3 交通事故相談

交通事故による被害者及び加害者等の示談の仕方や賠償額の算定方法など、種々の問題について相談に応じ、解決のために適切な助言を行う。

Ⅲ 平成25年度実績

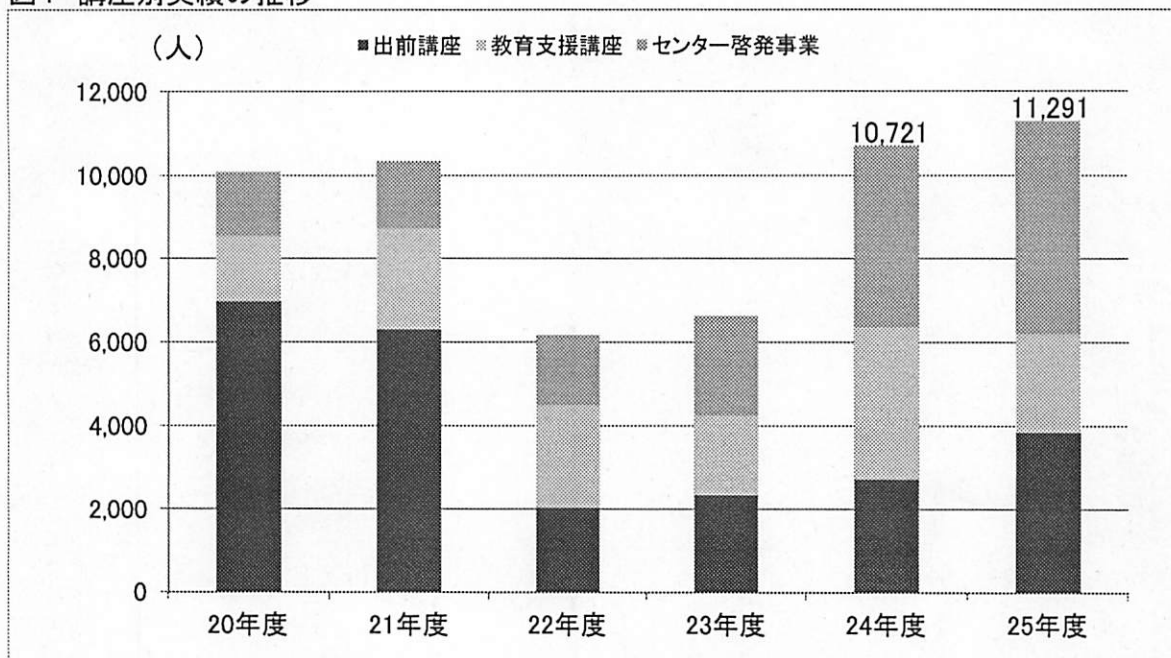
1 消費者啓発

表1 講座別実績の推移

(人)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	前年度比
出前講座	6,980	6,311	2,058	2,341	2,749	3,862	1,113
教育支援講座	1,575	2,425	2,448	1,923	3,616	2,349	△ 1,267
センター啓発事業	1,529	1,616	1,662	2,365	4,356	5,080	724
計	10,084	10,352	6,168	6,629	10,721	11,291	570

図1 講座別実績の推移



① 出前講座

- 各団体等から依頼を受け、企業、社会福祉関係団体、行政、地域団体等に対し「悪質商法・消費者トラブル・食品表示」に関する出前講座を実施した。

(出前講座 実施件数)

20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
105	97	32	58	79	78

② 教育支援講座

- 出前講座の一つとして、学校へ出向き、携帯電話、インターネットなど若者が被害に遭いやすい消費者トラブルについて、消費者教育・啓発を実施した。

(出前講座 実施件数)

20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
11	20	18	18	29	20

③ センター啓発事業

- 「くらしの達人」養成講座：日常の「くらし」に関係のあるテーマについて、各種専門家による講座を実施した。（平成24年度より、北部・南部相談室でも実施。）
- 「消費者問題講演会」：消費者問題の普及・啓発のため、各地域の団体と連携し、各地域で専門家による消費者問題に関する講演会を実施した。

【消費生活啓発事業の開催実績】

① 出前講座【78件 3,862人】

【企業等 3件 242人】

	年月日	曜日	相手側	対象者	場所	人数
1	25.04.08	月	東北電力秋田支店	社員	秋田市	25
2	25.06.07	金	伊藤建設工業(株)	安全管理者他	横手市	200
3	26.03.27	木	東北電力 秋田支店	新入社員サポートスタッフ	秋田市	17
			3件			242

【社会福祉関係 7件 160人】

	年月日	曜日	相手側	対象者	場所	人数
1	25.07.23	火	八峰町社会福祉協議会	福祉員	八峰町	35
2	25.08.09	金	下浜地区民生児童委員協議会	民生委員、福祉協力員	秋田市	15
3	25.09.25	水	藤里町社会福祉協議会	元気の源さんクラブ会員	藤里町	20
4	25.10.15	火	秋田LL大学園	大学園第14期会	秋田市	30
5	25.10.22	火	県母子福祉協議会	母子支援員	秋田市	17
6	26.02.04	火	由利本荘市社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者、民生児童委員	由利本荘市	17
7	26.03.06	木	潟上市社会福祉協議会	民生委員	潟上市	26
			7件			160

【行政関係 9件 393人】

	年月日	曜日	相手側	対象者	場所	人数
1	25.04.25	木	警察学校	警察官	秋田市	16
2	25.07.17	水	消防学校	学生	秋田市	96
3	25.07.19	金	由利本荘警察署	団体	由利本荘市	20
4	25.10.07	月	県警本部生活安全部	警察官	秋田市	12
5	25.12.12	木	鹿角市	自治会役員等	鹿角市	12
6	25.12.16	月	横手市教育委員会生涯学習課生涯学習	地域住民(婦人会会員)	横手市	40
7	26.01.16	木	山本地域振興局	高齢者福祉活動団体職員他	能代市	52
8	26.02.14	金	大仙市消費生活相談室	消費生活推進員、職員	大仙市	25
9	26.02.20	木	大館市市民課	大館市婦人会会員ほか	大館市	120
			9件			393

【地域、その他団体等 59件 3,067人】

	年月日	曜日	相手側	対象者	場所	人数
1	25.04.04	木	県地域婦人団体連絡協議会	役員	秋田市	18
2	25.04.15	月	秋田県消費者協会	各地区消費者協会代表	秋田市	20
3	25.04.17	水	小坂町七滝地区産直運営協議会	漬物製造販売者	小坂町	18
4	25.05.24	金	大仙市消費生活相談室	一般消費者等	大仙市	120
5	25.05.24	金	ひだまりの会(在宅高齢者)	ひだまりの会(在宅高齢者)	鹿角市	15
6	25.05.27	月	あすの秋田を創る協会	協会会員ほか	秋田市	50
7	25.05.30	木	鷹巣消費者の会	鷹巣消費者の会会員	北秋田市	20
8	25.05.30	木	県農業研修センター	農林起業家	秋田市	21
9	25.05.30	木	大曲仙北広域市町村圏組合消防本部	消防本部職員	大仙市	80
10	25.05.31	木	大曲仙北広域市町村圏組合消防本部	消防本部職員	大仙市	50
11	25.06.04	火	朝日が丘いきいきサロン	高齢者	横手市	35
12	25.06.11	火	秋田寿大学	60歳以上	秋田市	100
13	25.06.13	木	南部公民館(高齢者学級)	南星大学学級生	秋田市	40
14	25.07.08	月	大館市連合婦人会	大館市連合婦人会員	大館市	140
15	25.07.10	水	NPOあきたパートナーシップ	高齢者	秋田市	20
16	25.07.12	金	若美公民館	若美大学生(60歳以上)	男鹿市	100
17	25.07.23	火	角館公民館	地域住民(高齢者)	仙北市	20
18	25.07.25	木	秋田県地域婦人団体連絡協議会	地婦連役員	秋田市	18
19	25.07.28	日	北秋田市坊沢婦人会	婦人会員	北秋田市	24
20	25.07.28	日	緑ヶ丘地域ミニディサービス事業	緑ヶ丘地域住民	由利本荘市	23
21	25.08.04	日	秋田県生活衛生営業指導センター	クリーニング業関係者	北秋田市	25
22	25.08.25	日	秋田県生活衛生営業指導センター	クリーニング業関係者	秋田市	85
23	25.09.01	日	秋田県生活衛生営業指導センター	クリーニング業関係者	大仙市	75
24	25.09.10	火	能代市連合婦人会	婦人会会員	能代市	65
25	25.09.11	水	羽後町保育研究会	保育園調理担当者	羽後町	15
26	25.09.11	水	秋田市民憲章外旭川地区推進協議会	外旭川地域住民	秋田市	30
27	25.09.19	木	おらほの館峰浜産直会	産直会会員	八峰町	30
28	25.09.30	月	勝平神社	保戸野地区8町内の敬老会会員70歳以上	秋田市	35
29	25.10.04	金	秋田市西部市民サービスセンター	身体障害者(60代~80代)	秋田市	12
30	25.10.07	月	秋田県医薬品配置協会	協会会員ほか	秋田市	200
31	25.10.09	水	由利本荘市老人クラブ連合会	老人クラブ会員	由利本荘市	230
32	25.10.09	水	ふきのとう秋田	発達障害者本人+家族	秋田市	15
33	25.10.18	木	田沢湖荒町集落	集落内住民(60~80代)	仙北市	20
34	25.10.23	水	八峰町産直ぶりに	産直会会員及び家族	八峰町	23

35	25.10.25	金	高岡町内ふれあいサロン	高齢者(60～70代)	秋田市	12
36	25.10.27	日	黒沼協和会	会員	秋田市	35
37	25.11.14	木	鹿角地区暴力追放推進委員会	委員会委員・賛助会員・会社・団体等窓口担当者	鹿角市	40
38	25.11.19	火	上三内ニコニコサロン	高齢者(60～80歳)	秋田市	12
39	25.11.20	水	南部公民館(女性学級)	南部女性セミナー学級生	秋田市	40
40	25.11.21	木	大館市立比内公民館	青空教室(50歳以上)	大館市	32
41	25.11.22	金	JAあきた北農林産物直売所	直売所製造部会員	大館市	10
42	25.11.22	金	湯沢市消費者の会	消費者の会会員	湯沢市	25
43	25.11.26	火	潟上市昭和公民館	昭和湖南大学参加者	潟上市	60
44	25.12.03	火	食菜館くらら出荷組合	組合員	潟上市	45
45	25.12.03	火	潟上市老人クラブ連合会	天王支部女性部会	潟上市	50
46	25.12.18	水	秋田市中央公民館	高齢者学級生	秋田市	20
47	25.12.19	木	能代市二ツ井地域局市民福祉課	高齢者(松寿大学生)	能代市	140
48	26.01.12	日	泉上銀の町町内会	町内会員	秋田市	40
49	26.01.19	日	秋田県飲食業生活衛生同業組合	加入組合員	秋田市	30
50	26.02.01	土	石川 ひとみ	新春きらり！ 女性の集い	秋田市	55
51	26.02.21	金	秋田県老人クラブ連合会	会員	秋田市	160
52	26.02.25	火	男鹿市老人クラブ連合会	会員	男鹿市	200
53	26.03.04	火	秋田県計量協会	会員	横手市	10
54	26.03.05	水	秋田県計量協会	会員	大館市	15
55	26.03.06	木	秋田県計量協会	会員	秋田市	19
56	26.03.15	土	JA新あきた女性部南部地区	会員	秋田市	40
57	26.03.25	火	大館市連合婦人会	会員	大館市	50
58	26.03.27	木	潟上市老人クラブ連合会昭和支部	女性委員	潟上市	70
59	26.03.30	日	綴子婦人会	会員	北秋田市	65
			59件			3,067

② 教育支援講座【20件 2,349人】

	年月日	曜日	相手側	対象者	場所	人数
1	25.08.01	木	秋田県技術家庭科研究会	中学校技術家庭科教員	秋田市	13
2	25.11.13	水	金足農業高校	3年生	秋田市	197
3	25.11.19	火	二ツ井高校	3年生	能代市	51
4	25.11.21	木	聖霊女子短期大学	1年生	秋田市	194
5	25.11.29	金	川尻小学校PTA	川尻小学校PTA(保護者)	秋田市	30
6	25.12.06	金	男鹿海洋高校	3年生	男鹿市	116
7	25.12.09	月	栗田養護学校	学生及び保護者	秋田市	121
8	25.12.13	金	鷹巣技術専門校	訓練生及び職員	北秋田市	75
9	25.12.16	月	大曲工業高校	3年生	大仙市	140
10	25.12.20	金	能代第一中学校	3年生	能代市	80
11	26.01.21	火	秋田中央高校	3年生	秋田市	30
12	26.01.23	木	能代松陽高校	3年生	能代市	170
13	26.01.28	火	大館国際情報学院高校	進路決定者	大館市	197
14	26.01.31	金	御所野学院高校	3年生全員	秋田市	70
15	26.01.31	金	天王南中学校	3年生全員	潟上市	120
16	26.02.12	水	仁賀保高校	卒業予定者	にかほ市	140
17	26.02.17	月	北鷹高校	3年生	大館市	247
18	26.02.17	月	横手清陵学院高校	3年生162名＋職員13名	横手市	160
19	26.02.18	火	西仙北高校	3年生91名＋職員5名	大仙市	98
20	26.02.20	木	平成高校	3年生	横手市	100
			20件			2,349

③ センター啓発事業【36件 5,080人】

【食の安全セミナー 3回開催 590人】

年月日	曜日	テーマ	場所	人数
25.08.01	木	食の安全と健康生活	秋田市	230
25.08.02	金	食の安全と健康生活	大館市	120
25.11.08	金	食の安全と健康生活	大仙市	240
		3回		590

【くらしの達人養成講座 15回開催 735人】

<中央地域>

	年月日	曜日	テーマ	場所	人数
1	25.07.22	月	あなたの知らない薬の知識	生活センター	105
2	25.09.11	水	解剖図は語る～入浴死・交通事故死・自殺の予防～		75
3	25.09.30	月	指タッチで簡単！タブレット体験教室～パソコンいらずのインターネット～		95
4	25.10.18	金	近年の異常気象とその背景		75
5	25.11.06	水	省エネ・節電！～上手な電気の使い方～		60
6	25.12.04	水	藩政期の秋田のくらし～絵図・古文書から読み解く～		60
7	26.01.22	水	あなたの生活設計は大丈夫？～笑ってすごす人生～		60

＜北部地域＞

8	25.09.05	木	近年の異常気象とその背景	大館市中央 公民館	25
9	25.09.25	水	指タッチで簡単！タブレット体験教室～パソコンいらずのインターネット～		20
10	25.10.25	金	あなたの知らない薬の知識		20
11	25.11.18	月	省エネ・節電！～上手な電気の使い方～		20

＜南部地域＞

12	25.09.06	金	近年の異常気象とその背景	平鹿地域 振興局	25
13	25.09.27	金	指タッチで簡単！タブレット体験教室～パソコンいらずのインターネット～		30
14	25.10.24	木	あなたの知らない薬の知識		35
15	25.11.20	水	省エネ・節電！～上手な電気の使い方～		30
			15回		735

【消費者問題講演会 18回開催 3,755人】

	年月日	曜日	テーマ	共催	場所	人数
1	25.07.08	月	消費者トラブル最前線	大館市連合婦人会	大館市	140
2	25.09.10	月	省エネ・節電！電気の手順な使い方、消費者トラブル最前線	能代市連合婦人会	能代市	65
3	25.10.12	土	歴史の転換期に学ぶ～消費者＝生活者の視点から～	男鹿市連合婦人会、秋田県金融広報委員会	男鹿市	250
4	25.10.22	火	これからの生活設計、生活センターからのお知らせ	秋田県地域婦人団体連絡協議会、横手市婦人団体連絡協議会	横手市	240
5	25.10.30	水	今、求められる消費者の自立～ニュースキャスターの視点から～	秋田県金融広報委員会	秋田市	150
6	25.11.05	火	省エネ・節電！電気の手順な使い方、消費者トラブル最前線	潟上市連合婦人会	潟上市	110
7	25.11.06	水	歴史の転換期に学ぶ～消費者＝生活者の視点から～	秋田市連合婦人会	秋田市	60
8	25.11.07	木	わが家の防災対策、生活センターからのお知らせ	にかほ市地域団体連絡協議会	にかほ市	270
9	25.11.08	金	悪質商法！あなたも被害者に、生活センターからのお知らせ	湯沢市社会福祉協議会、秋田県金融広報委員会	湯沢市	300
10	25.11.12	火	消費者トラブル最前線	北秋田市、上小阿仁村連合婦人会	北秋田市	100
11	25.11.13	水	一人ひとりが輝いて暮らせる福祉のまち	仙北市社会福祉協議会、秋田県金融広報委員会	仙北市	300
12	25.11.15	金	消費者トラブル最前線	大森町婦人会	横手市	80
13	25.11.19	火	省エネ・節電！電気の手順な使い方、消費者トラブル最前線	男鹿市連合婦人会	男鹿市	100
14	25.11.26	火	捨てることから始める収納の工夫術、消費者トラブル最前線	仙北市地域婦人連絡協議会	仙北市	60
15	25.11.28	木	もう少し賢くならう～消費生活の安全、安心を地域ぐるみで担う	山本郡連合婦人会	能代市	100
16	25.11.29	金	ともに進める安心して暮らせる生活環境、自主防災について、消費者トラブル最前線	秋田県地域婦人団体連絡協議会、由利本荘市婦人団体連絡協議会	由利本荘市	130
17	25.12.01	日	すてきな生き方講座	にかほ市地域団体連絡協議会、秋田県金融広報委員会	にかほ市	100
18	26.02.02	日	落語講演 悪質商法！あなたも被害者に	大館市連合婦人会、秋田県金融広報委員会	大館市	1,200
			18回			3,755

【新聞等への掲載】

① 魁新報「くらしのサブリ」

	年月日	内容
1	25.04.15	雨どい修理
2	25.05.20	消費者月間
3	25.06.17	クリーニング
4	25.07.15	くらしの達人
5	25.08.19	多重債務
6	25.09.16	高齢者被害
7	25.10.21	消費者講演会
8	25.11.18	五輪便乗商法
9	25.12.16	交通事故相談
10	26.01.20	金融商品詐欺
11	26.02.17	食品表示
12	26.03.17	ネット通販

② 読売新聞タブロイド紙「おらほ」

	掲載月	内容
1	4月	海外宝くじの勧誘に注意！～一段と巧妙化する手口～
2	5月	今月は消費者月間です～地域や学校で「出前講座」の活用を～
3	6月	送りつけ商法にご用心！
4	7月	「くらしの達人養成講座」「食の安全セミナー」を開催
5	8月	借金の返済で悩んでいませんか？～弁護士による無料相談会の開催～
6	9月	クリーニングのトラブルに注意を
7	10月	県民総ぐるみで交通安全～交通事故に遭ったときは早めに相談を～
8	11月	増える高齢者の消費者トラブル～悪質商法・特殊詐欺に注意～
9	12月	中・高生の消費者トラブル防止～学校やPTAへの出前講座の活用を
10	1月	「契約」について
11	2月	身近な消費者トラブル、まずは相談を！
12	3月	賃貸住宅契約のトラブル

2 消費生活相談

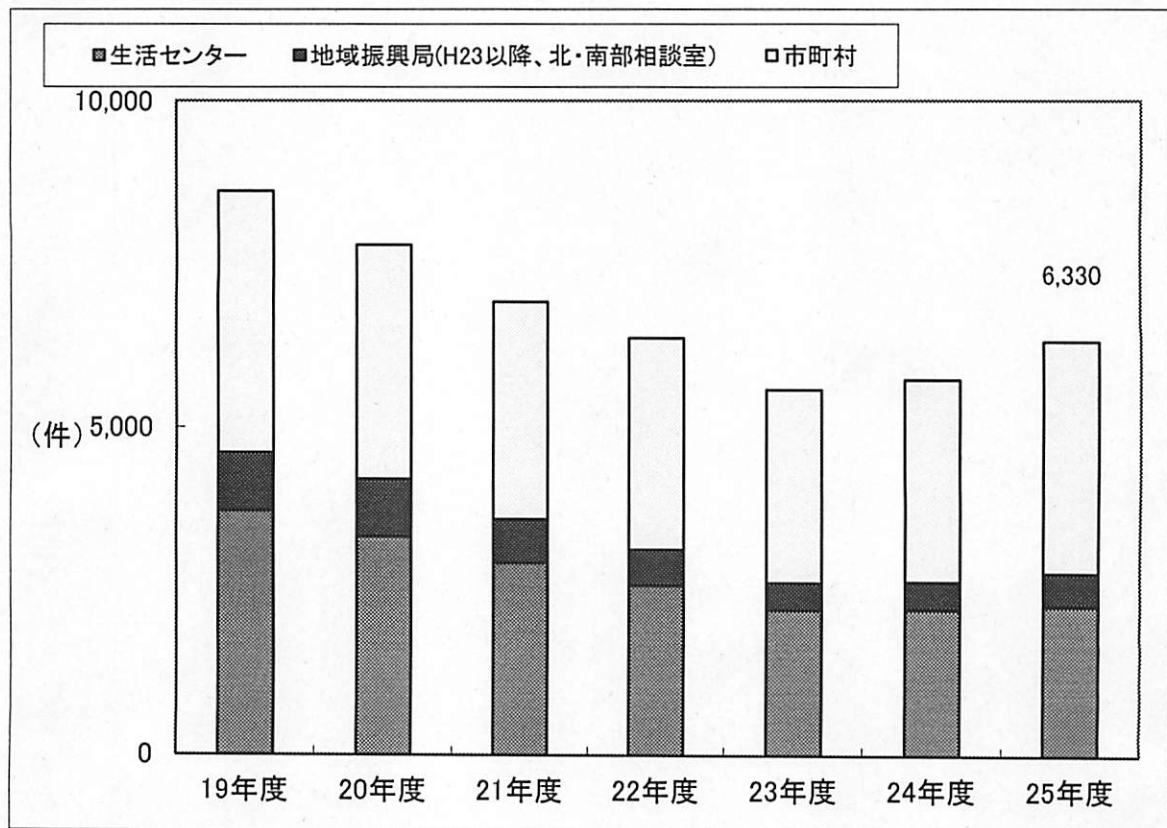
(1) 消費生活相談件数等

① 県・市町村相談窓口別相談件数及び推移

(単位:件、%)

区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	24-25 増減率
県 分	4,612	4,210	3,596	3,134	2,626	2,653	2,784	4.9
生活センター	3,726	3,325	2,924	2,593	2,219	2,229	2,283	2.4
地域振興局(※)	886	885	672	541	407	424	501	18.2
市 町 村 分	3,999	3,584	3,332	3,240	2,953	3,082	3,546	15.1
計	8,611	7,794	6,928	6,374	5,579	5,735	6,330	10.4
対前年度比	△ 4.2	△ 9.5	△ 11.1	△ 8.0	△ 12.5	2.8	10.4	
(参考)市町村割合	46.4	46.0	48.1	50.8	52.9	53.7	56.0	

※平成23年度より、北部・南部相談室で対応。



- ・相談件数は、「振り込め詐欺」の相談が多かった平成16年度(18,031件)をピークに減少する傾向にあったが(ピーク時の約30%)、平成24年度以降増加している。
- ・市町村への相談割合が増加しており、各市町村の消費生活相談窓口の強化(相談員の配置)に因るものと考えられる。

② 月別・相談窓口別相談件数(県受付分)

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
生活センター	205	216	185	232	170	178	227	192	168	158	176	176	2,283
北部相談室	25	29	19	26	11	23	21	24	29	29	24	40	300
南部相談室	20	13	15	19	22	21	16	19	20	12	8	16	201
計	250	258	219	277	203	222	264	235	217	199	208	232	2,784

③ 相談方法別相談件数(県受付分)

(単位:件)

区 分	来訪	電話	文書	計
生活センター	242	2,039	2	2,283
北部相談室	79	221	0	300
南部相談室	38	163	0	201
計	359	2,423	2	2,784

④ 性別・年齢別相談件数(県受付分) ※ 数値は契約者の属性であり、相談者ではない

(単位:件・%)

(単位:件・%)

区 分	24年度				
	男性	女性	不明・団体等	計	割合
20歳未満	67	29	3	99	3.7
20歳代	105	81		186	7.0
30歳代	136	149		285	10.7
40歳代	190	151	2	343	12.9
50歳代	169	147		316	11.9
60歳代	157	164		321	12.1
70歳代	93	192	1	286	10.8
80歳以上	50	111		161	6.1
不明	305	179	172	656	24.7
計	1,272	1,203	178	2,653	
割合	47.9%	45.3%	6.7%		

区 分	25年度				
	男性	女性	不明・団体等	計	割合
20歳未満	48	30		78	2.8
20歳代	107	82	1	190	6.8
30歳代	138	115		253	9.1
40歳代	187	155		342	12.3
50歳代	170	149		319	11.5
60歳代	166	168	1	335	12.0
70歳代	122	202	1	325	11.7
80歳以上	60	131		191	6.9
不明	305	247	199	751	27.0
計	1,303	1,279	202	2,784	
割合	46.8%	45.9%	7.3%		

⑤ 職業別相談件数(県受付分) ※ 数値は契約者の属性であり、相談者ではない

(単位:件)

区 分	24年度	25年度
給与生活者	905	831
自営・自由業	139	125
家事従事者	277	281
学生	111	98
無職	664	753
行政機関	1	4
企業団体	100	99
その他・不明	456	593
計	2,653	2,784

⑥ 市町村別相談受付件数

(単位:件)

市町村名	県受付の相談件数		市町村受付の相談件数		県＋市町村	
	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度
秋田市	1,006	1,011	1,681	1,946	2,687	2,957
能代市	67	95	255	375	322	470
横手市	141	144	231	263	372	407
大館市	194	202	100	96	294	298
男鹿市	89	68	52	54	141	122
湯沢市	72	67	153	118	225	185
鹿角市	74	80	50	70	124	150
由利本荘市	183	179	111	153	294	332
潟上市	104	134	24	28	128	162
大仙市	182	199	215	239	397	438
北秋田市	63	83	73	61	136	144
にかほ市	47	92	44	48	91	140
仙北市	76	60	43	31	119	91
市計	2,298	2,414	3,032	3,482	5,330	5,896
小坂町	11	18	5	8	16	26
上小阿仁村	3	5	2	2	5	7
藤里町	15	5	6	10	21	15
三種町	30	31	0	4	30	35
八峰町	6	18	3	4	9	22
五城目町	31	37	1	3	32	40
八郎潟町	21	18	0	0	21	18
井川町	15	11	1	0	16	11
大潟村	11	13	0	0	11	13
美郷町	37	37	1	3	38	40
羽後町	28	19	28	27	56	46
東成瀬村	3	3	3	3	6	6
町村計	211	215	50	64	261	279
県外・不明	144	155			144	155
計	2,653	2,784	3,082	3,546	5,735	6,330

(2) 相談内容

① 相談件数が多い商品・サービス20位(県受付分)

商品・サービス内容		24年度	25年度	
			件数	主な相談内容(件数)
1	運輸・通信サービス	680	638	旅客・貨物運送サービス、電話・放送・インターネット等の通信サービス。昨年度に引き続き、最も多い相談。主な相談内容は、 ・「アダルト情報サイト」関係 214件 ・光ファイバー等「インターネット通信サービス」112件 ・他のネットトラブル「デジタルコンテンツ」98件 ・「出会い系サイト」関係 64件 ・「携帯電話サービス」45件 ・「モバイルデータ通信」33件 ・「テレビ等放送」関係 17件 ・「オンラインゲーム」11件
2	食料品	219	281	健康食品の送りつけ商法により増加。主な相談内容は、 ・「健康食品」185件 ・「かに(15件)」を含む「魚介類」37件
3	金融・保険サービス	349	269	保険、貯蓄・証券・債権など金融商品、融資、振込等金融サービス。昨年度に引き続き、2番目に多い相談。主な相談内容は、 ・借金・融資等「融資サービス」関係 148件 ・「ファンド型投資」42件 ・「生命保険」20件 ・「未公開株・公社債」18件 ・「損害保険」14件
4	教養娯楽品	171	221	主として教養・娯楽・趣味の目的で使用される商品。主な相談内容は、 ・パソコン・パソコン関連用品 28件 ・テレビなど「音響・映像製品」26件 ・勧誘に関する相談が多い「新聞」24件 ・新聞以外の「書籍・印刷物」16件 ・「学習教材」14件 ・「時計」12件
5	その他相談	170	176	主な相談内容は、 ・「相隣関係」30件 ・「個人間の金銭貸し借り」16件 ・「相続」10件
6	商品一般	85	165	複数の商品・役務の分類項目にまたがっているもの、商品が特定できないもの等
7	被服品	87	119	主な相談内容は、 ・「アクセサリ」27件 ・「履物」23件 ・「他の身の回り品」20件
8	レンタル・リース・貸借	121	107	主な相談内容は、 ・「賃貸アパート」61件 ・「借家」16件 ・「電話機、FAX、コピー機等「リースサービス」15件

商品・サービス内容		24年度	25年度	
			件数	主な相談内容(件数)
9	他の役務	90	96	外食・食事宅配、冠婚葬祭、家事サービス等。 主な相談内容は、 ・「祈祷サービス」 13件 ・「冠婚葬祭互助会」 9件 ・「弁護士」 8件 ・「広告代理サービス」 7件 ・結婚相手紹介サービス 7件
10	車両・乗り物	89	95	・「自動車」 79件 ・「自動車用品」 8件
11	住居品	84	94	主に家事、住宅内で使用する物で生活必需品。 ・「漬物容器」 8件 ・「ふとん類」 4件 ・「ルームエアコン」 4件 ・「加湿器」 4件
12	保健・福祉サービス	53	90	医療・美容・福祉サービス等。主な相談内容は、 ・「医療サービス」 19件 ・「社会保険・年金」 12件 ・「歯科治療」 11件
13	工事・建築・加工	87	83	主な相談内容は、 ・「新築工事」 23件 ・「塗装工事」 16件 ・「工事・建築サービス」 10件
14	土地・建物・設備	83	71	主な相談内容は、 ・「ソーラーシステム」 13件 ・「新築分譲マンション」 8件 ・「電気温水器」 7件
15	保健衛生品	66	69	身体を清潔・美化し、または健康を保ち、疾病を治療するための商品。主な相談内容は、 ・「化粧品」 12件 ・「配置薬」 9件
16	教養・娯楽サービス	74	59	教養・趣味・娯楽の目的で受けるサービス。 ・「宝くじ(海外含む)」 12件 ・各種「教室・講座」 12件
17	修理・補修	48	52	車検・布団のリフォーム・雨どい修理等
18	光熱水品	22	25	
19	行政サービス	23	20	
20	内職・副業・ねずみ講	16	18	

② 年代別の相談件数が多い商品・サービス(県受付分)

年代	件数	1位	2位	3位	4位	5位
20歳未満	78件	アダルト情報 サイト	・デジタルコンテンツ ・テレビ放送		・出会い系サイト ・携帯電話サービス	
		35件	17件		7件	
20歳代	190件	アダルト情報 サイト	フリーローン サラ金	・出会い系サイト ・携帯電話サー ビス	自動車	賃貸アパート
		16件	16件	16件	14件	11件
30歳代	253件	アダルト情報 サイト	出会い系 サイト	フリーローン サラ金	デジタル コンテンツ	インターネット 通信サービス
		26件	21件	19件	16件	8件
40歳代	342件	アダルト情報 サイト	デジタル コンテンツ	フリーローン サラ金	インターネット 通信サービス	出会い系 サイト
		34件	28件	23件	21件	11件
50歳代	319件	アダルト情報 サイト	インターネット 通信サービス	デジタル コンテンツ	フリーローン サラ金	工事・建築
		35件	26件	16件	15件	15件
60歳代	335件	アダルト情報 サイト	インターネット 通信サービス	未公開株・ 社債・ ファンド	健康食品	フリーローン サラ金
		38件	20件	16件	12件	12件
70歳代	325件	健康食品	未公開株・ 社債・ ファンド	アダルト情報 サイト	インターネット 通信サービス	工事・建築
		67件	13件	11件	10件	9件
80歳以上	191件	健康食品	魚介類	工事・建築	修理サービス	インターネット 通信サービス
		63件	9件	6件	5件	4件

③ 特殊販売に関する相談(県受付分)

「特殊販売」は、通常「店舗」といわれる場所以外のいわゆる「無店舗」での申し込みや契約をするものであり、相談件数は1,556件で前年度に比べ168件増加している。

販売方法別では、インターネットショッピングによるトラブルや「出会い系サイト」「アダルトサイト」など、携帯やインターネットを利用した「通信販売」が最も多い。

(単位:件、%)

販売方法	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
訪問販売	322	265	217	200	219
通信販売	834	759	822	770	772
マルチ・マルチまがい	47	95	23	17	26
電話勧誘販売	307	321	289	372	452
ネガティブオプション	19	13	7	15	54
その他無店舗	26	14	18	12	19
訪問購入	-	-	-	2	14
計	1,555	1,467	1,376	1,388	1,556
(相談件数総数)	3,594	3,134	2,626	2,653	2,784
(特殊販売相談の割合)	43.3%	46.8%	52.4%	52.3%	55.9%

販売方法別内訳

【訪問販売】

(単位:件、%)

商品・役務名	24年度	25年度	増減率	主な相談内容
1 工事・建築	21	23	9.5	「塗装工事」「屋根工事」「壁工事」等
2 修理・補修	19	20	5.3	「布団等のリフォーム」「家の雨どいの修理」に関する相談が多い。
3 書籍・印刷物	19	18	△ 5.3	「新聞」の勧誘が大部分を占める。
4 空調・冷暖房・給湯	14	11	△ 21.4	「電気温水器」「ソーラーシステム」に関する相談
5 医薬品	10	10	0.0	「配置薬」に関する相談
6 生命保険	10	9	△ 10.0	
6 放送・コンテンツ等	6	9	50.0	NHKの受信料に関する相談などが多い。
6 役務その他	5	9	80.0	「祈祷サービス」「興信所」等に関する相談。
9 健康食品	3	8	166.7	
9 家具・寝具	10	8	△ 20.0	「布団・羽毛布団」に関する相談
9 レンタル・リース	13	8	△ 38.5	「節電ブレーカー」「電話機・FAX・コピー機」のリースに関する相談が多い。

【通信販売】

(単位:件、%)

商品・役務名		24年度	25年度	増減率	主な相談内容
1	放送・コンテンツ等	473	389	△ 17.8	「出会い系サイト」「アダルトサイト」等、携帯・インターネットサイトに関する相談が多い。
2	融資サービス	21	26	23.8	携帯・インターネットを利用した「融資勧誘」「ヤミ金」に関する相談が多い。
3	教養・娯楽サービス	25	20	△ 20.0	「海外宝くじ」に関する相談が多い。
4	教養・娯楽品	10	19	90.0	商品の購入を申し込んだが商品が届かない、又は商品に不具合があるなどの相談が多い。
5	他の身の回り品	8	19	137.5	
6	履物	7	18	157.1	
7	健康食品	10	14	40.0	1回だけの購入のつもりが、定期購入とされてしまった等の相談。
8	パソコン・パソコン関連用品	11	14	27.3	
9	役務その他	21	14	△ 33.3	「祈祷サービス」「興信所」等に関する相談。
10	内職・副業	7	13	85.7	

【マルチ・マルチまがい】

(単位:件、%)

商品・役務名		24年度	25年度	増減率	主な相談内容
1	ファンド型投資商品	3	7	133.3	
2	化粧品	3	5	66.7	
3	健康食品	4	4	0.0	

【電話勧誘販売】

(単位:件、%)

商品・役務名		24年度	25年度	増減率	主な相談内容
1	健康食品	97	115	18.6	「健康食品の送りつけ」相談が急増
2	インターネット通信	61	90	47.5	「インターネット回線」「プロバイダー」についての相談が多い。
3	商品一般	17	30	76.5	
4	役務その他	24	26	8.3	「広告掲載サービス」「興信所」についての相談が多い。
5	魚介類	13	23	76.9	「かに」など魚介類についての相談が多い。
6	ファンド型投資商品	14	22	57.1	「儲かる」と言って勧誘する怪しい金融商品についての相談が多い。
7	他の教養娯楽品	14	17	21.4	
8	移動通信サービス	4	17	325.0	無線ランの契約に関する相談が多い。
9	預貯金・証券等	23	13	△ 43.5	「儲かる」と言って勧誘する「未公開株」「公社債」についての相談が多い。
10	空調・冷暖房	4	8	100.0	
10	融資サービス	12	8	△ 33.3	「融資勧誘」「ヤミ金融」についての相談が多い。

【ネガティブオプション】

(単位:件、%)

商品・役務名		24年度	25年度	増減率	主な相談内容
1	健康食品	9	23	155.6	注文した覚えのない「健康食品」が送られてきた。
2	他の教養娯楽品	0	8	800.0	注文した覚えのない「六文銭」が送られてきた。
3	書籍・印刷物	2	7	250.0	
4	商品一般	1	5	400.0	

【訪問購入】

(単位:件、%)

商品・役務名		24年度	25年度	増減率	主な相談内容
1	アクセサリ	1.0	4	300.0	
2	被服品一般	1.0	3	200.0	

④ 危害・危険に関する相談(県受付分)

「危害」とは、身体にけが、病気等の危害を受けたという相談
「危険」とは、危害を受けていないが、そのおそれがある相談
平成23年度に引き続き、全国的に問題となった「化粧石鹸」に関する相談が寄せられたが、それ以外で被害が拡大すると考えられる相談はなかった。

(単位:件)

区 分	24年度			25年度			25年度の主な商品
	危害	危険	計	危害	危険	計	
商品一般	1	0	1	0	1	1	
食料品	3	0	3	9	3	12	冷凍食品・健康食品
住居品	1	3	4	4	5	9	電気温風ファンヒーター・椅子
光熱水品	0	1	1	1	0	1	ガソリン
被服品	0	0	0	2	0	2	靴
保健衛生品	12	1	13	6	0	6	化粧品・放射性岩石
教養娯楽品	0	0	0	3	0	3	スマートフォン・遊具
車両・乗り物	0	1	1	0	2	2	自動車
レンタル・リース	0	0	0	0	0	0	
工事・建築	0	1	1	0	0	0	
土地・建物・設備	2	5	7	0	1	1	石油給湯器付き風呂釜
教養・娯楽サービス	1	0	1	0	0	0	
他の商品	0	0	0	0	0	0	
修理・補修	0	0	0	0	0	0	
運輸・通信サービス	0	0	0	0	0	0	
保健・福祉サービス	8	0	8	8	0	8	医療・理髪・美容院・まつげエクステ
他の役務	0	0	0	1	0	1	外食
計	28	12	40	34	12	46	

(3) 処理結果(県受付分)

(単位:件、%)

区 分	24年度		25年度		備 考
	件 数	割 合	件 数	割 合	
助言(自主交渉)	713	26.9	717	25.8	事業者自主交渉することで解決する場合 (例) クーリング・オフ等の助言
その他情報提供	1,584	59.7	1,667	59.9	アドバイスや情報提供をした場合
あっせん (うち解決数)	241 (220)	9.1	285 (264)	10.2	生活センター等が業者交渉を行い問題解決を図る場合
処 理 不 能	24	0.9	23	0.8	事業者の倒産や事業者・相談者に連絡不能の場合
他 機 関 紹 介	46	1.7	46	1.7	センターで処理せず、他機関を紹介したもの (例) 他の専門機関、弁護士会、警察等
処 理 不 要	30	1.1	46	1.7	相談者が情報提供のみで処理を望んでいない場合等
継 続	15	0.6	0	0.0	
計	2,653	100	2,784	100	

3 多重債務相談(県受付分)

1)相談件数

(単位:件・%)

区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
多重債務相談	1,108	1,312	769	361	196	175	117
相談件数総数	4,612	4,210	3,594	3,134	2,626	2,653	2,784
割合	24.0%	31.2%	21.4%	11.5%	7.5%	6.6%	4.2%

相談者が大きな負担を感じている場合は、「債務額がそれほど大きくない」「借入先が複数でない」場合であっても、多重債務相談に含んでいる。

2) 多重債務相談者の属性(相談者117人の内 面談者21人について)

① 職業等

(単位:件・%)

区 分	24年度		25年度	
	相談件数	割合	相談件数	割合
会社員	29	32.6	7	33.3
公務員	3	3.4	-	-
自営	14	15.7	1	4.8
パート	11	12.4	-	-
無職	32	36.0	11	52.4
不明	-	-	2	9.5
計	89	100.0	21	100.0

② きっかけ ※複数回答 (単位:件)

区 分	24年度	25年度
	相談件数	相談件数
生活費	53	6
事業費	11	5
ギャンブル	1	1
その他	24	9

③ 債務額

(単位:件・%)

金 額	24年度		25年度	
	相談件数	割合	相談件数	割合
～100万円	30	41.7	6	28.6
～200万円	17	15.0	3	14.3
～300万円	9	12.6	-	-
～400万円	5	4.7	-	-
～500万円	4	7.9	-	-
～1千万円	10	7.9	2	9.5
1千万円超	14	10.2	4	19.0
不明	-	-	6	28.6
計	89	100.0	21	100.0

区 分	24年度	25年度
平均借入業者数	3.5社	2.8社
平均借入額	499万円	645万円

4 食品表示及び景品表示に関する相談

平成23年度より、JAS法に係る食品表示及び景品表示に関する業務が生活センターへ移管された。

○対応実績

(単位:件)

区 分	事業者からの 相談等		他機関からの 情報提供		消費者からの 情報提供		計	
	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度
生活センター	44	45	14	31	5	6	63	82
北部相談室	41	47	6	13	0	3	47	63
南部相談室	6	2	21	26	1	0	28	28
計	91	94	41	70	6	9	138	173

5 平成25年度食品の放射性物質検査実績

食の安全・安心を確保するため、学校給食や消費者等が持ち込む食品の放射性物質検査を実施しています。

①月別検査件数

	(件)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活センター	3	2	6	8	4	1	0	3	1	0	0	2	30
北部相談室	23	29	31	29	28	29	27	30	29	27	30	22	334
南部相談室	29	40	51	41	37	40	40	40	40	40	40	21	459
合 計	55	71	88	78	69	70	67	73	70	67	70	43	823

※食品中の放射性セシウム濃度が国の基準値を超えたものなし。

②持込み団体別検査件数

	(件)						
	消費者団体	給食事業者	学校給食	市町村	卸売市場	消費者	合計
生活センター	0	1	0	0	0	29	30
北部相談室	0	0	334	0	0	0	334
南部相談室	0	0	448	0	0	11	459
合 計	0	1	782	0	0	40	823

③検査食材の種類別検査件数

	(件)				
	農産物	水産物	畜産物	加工品	合計
生活センター	15	1	1	13	30
北部相談室	306	3	25	0	334
南部相談室	428	4	25	2	459
合 計	749	8	51	15	823

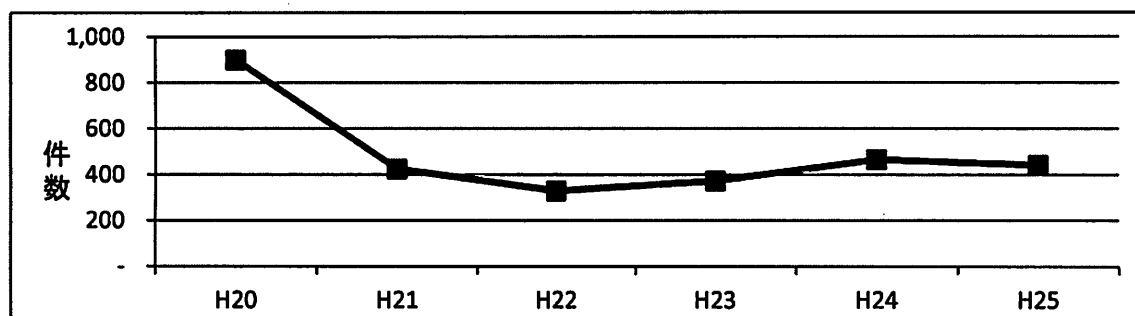
Ⅳ 平成25年度交通故相談の実績

1 年度別相談件数推移

平成25年度の相談件数は443件で、前年度の466件に比べて23件(4.9%)減少した。

(単位:件、%)

年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	前年度比	増減率
件数	899	426	330	374	466	443	△ 23	△ 4.9



(参考) 交通事故件数の推移

年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
発生件数	3,815	3,559	3,203	2,950	2,778	2,372

(資料提供:秋田県警察本部「交通統計」)

2 相談者と当事者の関係

相談は本人からが71.1%で圧倒的に多く、家族からの相談も25.5%となった。

(単位:件、%)

相談者	24年度				25年度			
	被害者側	加害者側	計	比率	被害者側	加害者側	計	比率
本人	257	80	337	72.3	263	52	315	71.1
家族	83	20	103	22.1	93	20	113	25.5
親族	5	2	7	1.5	2	-	2	0.5
事業主	3	2	5	1.1	2	1	3	0.7
知人	1	2	3	0.6	4	1	5	1.1
その他	10	1	11	2.4	3	2	5	1.1
計	359	107	466	100	367	76	443	100

3 事故の種類別相談件数

事故の種類別では、人身事故による相談が圧倒的に多く、「重傷」事故に関する相談が261件(58.9%)、「軽傷」事故に関する相談が92件(20.8%)、「死亡」事故に関する相談が11件(2.5%)となっており、全体の82.2%となった。

(単位:件、%)

区分	21年度		22年度		23年度		24年度		25年度	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
死亡	20	9.0	10	3.0	14	3.7	12	2.6	11	2.5
重傷	234	45.2	192	58.2	165	44.1	260	55.8	261	58.9
軽傷	63	25.3	45	13.6	97	25.9	81	17.4	92	20.8
物損	108	20.0	82	24.8	92	24.6	111	23.8	77	17.4
その他	1	0.6	1	0.2	6	1.6	2	0.4	2	0.5
計	426	100	330	100	374	100	466	100	443	100

4 相談内容

賠償問題に関する相談が全体の84.7%となった。その内訳は、「②賠償額の算定」が237件(53.5%)で最も多く、次いで「③過失の程度」が35件(7.9%)、「⑥債務不履行」が29件(6.5%)となった。

(単位:件、%)

相談内容		年度		21年度		22年度		23年度		24年度		25年度	
		件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
賠償問題	①賠償責任者	1	0.2	5	1.5	19	5.1	42	9.0	28	6.3		
	②賠償額の算定	49	11.5	64	19.4	110	29.4	225	48.3	237	53.5		
	③過失の程度	19	4.5	9	2.7	42	11.2	45	9.7	35	7.9		
	④示談の仕方	24	5.6	37	11.2	46	12.3	41	8.8	16	3.6		
	⑤示談の変更	5	1.2	3	0.9	0	0.0	1	0.2	0	0.0		
	⑥債務不履行	3	0.7	3	0.9	5	1.3	27	5.8	29	6.5		
	⑦自賠責保険の請求	5	1.2	6	1.8	24	6.4	27	5.8	10	2.3		
	⑧労・社保険使用	0	0.0	1	0.3	2	0.5	2	0.4	2	0.5		
	⑨訴訟・調停	9	2.1	14	4.2	9	2.4	0	0.0	18	4.1		
	小 計	115	27.0	142	43.0	257	68.7	410	88.0	375	84.7		
⑩更生問題		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
⑪その他		311	73.0	188	57.0	117	31.3	56	12.0	68	15.3		
計		426	100	330	100	374	100	466	100	443	100		

5 職業別相談件数

職業別では、「⑧無職」195件(44.0%)、②「会社員」173件(39.1%)の順となった。

(単位:件、%)

区分	年度		21年度		22年度		23年度		24年度		25年度	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
①公務員	15	3.5	7	2.1	19	5.1	24	5.2	14	3.2		
②会社員	94	22.1	84	25.5	103	27.5	167	35.8	173	39.1		
③農林業	28	6.6	9	2.7	16	4.3	11	2.4	6	1.4		
④商工業	14	3.3	16	4.8	13	3.5	21	4.5	29	6.5		
⑤建設運輸業	7	1.6	4	1.2	15	4.0	13	2.8	5	1.1		
⑥水産業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
⑦運転手	2	0.5	2	0.6	12	3.2	8	1.7	1	0.2		
⑧無職	154	36.2	130	39.4	118	31.6	179	38.4	195	44.0		
⑨その他	112	26.3	78	23.6	78	20.9	43	9.2	20	4.5		
計	426	100	330	100	374	100	466	100	443	100		

6 市町村別相談件数

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
秋田市	25	20	13	17	19	25	18	27	21	29	22	22	258
能代市	3	-	1	-	-	4	-	3	1	1	-	1	14
横手市	1	3	1	1	3	1	1	1	2	-	1	1	16
男鹿市	-	-	-	1	-	-	1	1	1	-	-	-	4
大館市	1	4	-	2	-	2	1	2	3	-	-	-	15
湯沢市	1	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	-	5
鹿角市	2	3	1	2	-	-	-	-	1	-	-	-	9
由利本荘市	1	1	2	3	2	5	1	1	2	-	1	1	20
潟上市	1	1	1	-	-	3	1	4	3	5	3	1	23
大仙市	2	4	2	2	1	3	9	2	6	4	6	3	44
北秋田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2
にかほ市	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-	4
仙北市	1	2	1	1	-	-	-	-	1	3	1	-	10
市 計	38	38	22	29	26	45	33	41	41	46	36	29	424
小坂町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
上小阿仁村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
八峰町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三種町	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
藤里町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
五城目町	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
八郎潟町	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-	4
井川町	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	3
大潟村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
美郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
羽後町	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2
東成瀬村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町村計	2	2	-	1	1	1	4	-	-	2	3	-	16
県 計	40	40	22	30	27	46	37	41	41	48	39	29	440
県 外	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	3
計	40	40	23	30	27	46	37	42	42	48	39	29	443

編集・発行 秋田県生活センター
(平成26年8月発行)
〒010-0001 秋田県秋田市中通2-3-8
アトリオン7階
TEL 018(836)7806

再生紙を使用しています。